

としょかんだより

庄内町立図書館

2021年 12月発行

No.18

開館時間

平日 9時～18時(～3月)

土日 9時～17時

休館日(本館)

月曜・祝日(平日のみ)

年末年始・蔵書点検期間



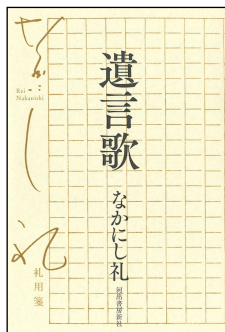
注目の新刊



『遺言歌』

なかにし礼/著

生と死を見据えながら、波瀾万丈の人生を歩み、2020年12月に惜しまれつつ、この世を去った天才作家・なかにし礼による小説全3作を収録する。『オール讀物』『別冊文藝春秋』掲載を単行本化。(河出書房新社)



『ひとりでカラカサさしてゆく』

江國香織/著

大晦日の夜、ホテルに集まった80歳過ぎの3人の男女。酒を飲み、共に過ごした過去を懐かしみ、そして一緒に命を絶った。残された者たちの日常を通して浮かびあがるのは…。『小説新潮』連載を書籍化。(新潮)



『辛酸なめ子の独断! 流行大全』

辛酸なめ子/著

「アイス・バケツ・チャレンジ」「うんこ漢字ドリル」「ぴえん」…。経済、社会風俗から、科学、芸能まで、2014～2022年の時事ワード250語を辛酸なめ子が分析する。『読売新聞』夕刊掲載のコラムを単行本化。(中央公論新社)



『ママがもうこの世界にいてもわたしの命の日記』

遠藤和/著

21歳で大腸がんステージ4宣告、22歳で結婚式を挙げた。その様子は、『笑ってコラえて』(日本テレビ系)の「結婚式の旅」というコーナーで放送された。過酷な状況の中で前向きに生き、24歳で亡くなった女性の、生と死を見つめた日記。(小学館)



うちどくガイド② 冬号を発行しました!



今回は…「みじかい!?ものがたりに挑戦」

「読んでみよう! えいごのほん」

というテーマで紹介しています。

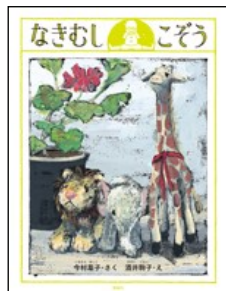
館内で掲載している本を集めて、特集展示をしております。

ぜひお手にとってみてください。

そもそも

「うちどく(家読)」って…なに?

家庭での読書を「うちどく(家読)」といいます。お家で好きな本を読み、家族の絆を深めよう!という全国的に行われている取り組みです。それぞれ好きな本を読んだり、家族で図書館や本屋さんに行ったりしてもいいですね。ルールはありません。感想を言い合ったりするのも楽しいかも!自由に読んでみてね!



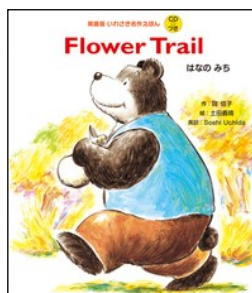
『なきむしこぞう』

今村 葦子/作, 酒井 駒子/絵
(理論社)

『Flower Trail』

[はなのみち]

岡 信子/作, 土田 義晴/絵
Soshi Uchida/英訳(岩崎書店)



おはなしらんど ポップコーンさんの おはなし会

1月19日(水)
10時から!

申し込み不要

発熱・風邪症状が認められた場合は参加をご遠慮ください。

マーク
のご案内

分 = 分館所蔵

📖 = 予約がおすすめ

👑 = 受賞作

👶 = 0歳からOK

🐣 = しかけ絵本

📄 = エッセイ等